



市の花
なのはな



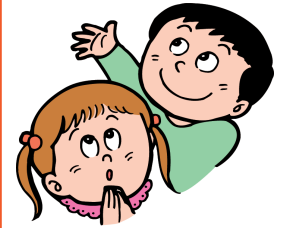
市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

学 校 紹 介



第2回

～谷井田小学校～

明治19年(1886年)に西校(上谷井田)と東校(外記新田)が合併して谷井田小学校の名称になりました。今年で120年の歴史をもつ小学校です。現在の児童数は、343名(5月1日現在)、1年から6年まで2クラスの中規模校ですが、昭和55年頃には、首都圏の通勤圏内に入り、都市化現象が進み、児童数が900人くらいの大規模校になった時期もありました。

正門入ってすぐのところには、郷土が生んだ世界的な探検家「間宮林蔵」の像が建ち、いつも児童達の登下校の様子をみえています。子どもたちの地域学習の中で必ず間宮林蔵を取り入れ、上平柳地区にある間宮林蔵記念館には、その都度、「調べ学習」でお世話になっています。

つくばみらい市全体からみると、南東に位置し、学校周辺には、商店街や銀行がいくつもあり、朝夕の交通量もたいへん多いです。しかし、住宅街を抜ければ田畑が広がり、のんびりした気分が味わえます。小貝川をわたれば、取手市や守谷市になり、現在でも東京方面へ通勤する方々が多くみられます。



▲正門の間宮林蔵像



▲夏祭りの様子

P T A 活動や地域の方々の協力がとても積極的で、毎年、夏休みには子どもたちのために夏祭りを実施してくれます。保護者の皆様には、昔ながらの金魚すくいやヨーヨーつり、型抜きなどの店を出してお祭り気分を盛り上げてくれます。自治会の皆様には、焼きそばや廃油から石けんを作ってくれたり、多方面からご協力を得ています。子どもたちは、この夏祭りを毎年楽しみにしています。(今年は8月18日予定)

また、平成18年1月には、地域の方々や保護者の皆様で「やさしく見守り隊」を結成していただきました。子どもたちの登下校時間にあわせて、いっしょに歩いてくれたり、道路の向こうからその様子を見ていてくれます。見守り隊結成後、おかげさまで子どもたちが不審者に声をかけられたり、後をつけられたなどの情報はありません。とても感謝しています。

子どもたちの学校外での活躍もたくさんみられます。平成17年8月のつくばエクスプレス開通式典には、当時の5・6年生(現在は中学1・2年)全員がみらい平駅の特設ステージで合唱を披露しました。18年度は、日本会議茨城教育奨励賞を受賞し、6年児童4名が水戸へ行って谷井田小学校の紹介をしてきました。

本年度は、6年生がねりんピック茨城2007(平成19年11月10日～13日開催)の応援キッズ隊に選ばれ、10日の開会式(那珂市笠松運動公園)に全員で参加します。応援するのは「大阪府」で、現在、大阪府について学習し、交流を楽しみにしているところです。また、横断幕や小旗の作成にも取り組んでいます。

毎月、一週間あいさつ運動を実施しています。通学班ごとに当番を決め、正門・南門・東門の3カ所に立って登校してくる児童にあいさつをします。朝の会では、今月の歌をきれいな歌声で歌います。6月に入り、水泳学習が始まりました。プールから子どもたちの元気な声が聞こえてきます。休み時間には、汗びしょりになり、夢中でボールを追いかけている姿もみかけます。いつも元気な谷井田小の子どもたち。保護者の皆様、地域の方々、教職員、みんなで力をあわせて子どもたちを育てていきたいと考えています。

これからもご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。